

## 第70期 第2四半期 事業のご報告

2019年 4月 1日から2019年 9月30日まで



証券コード 5974

株主のみなさまには、平素から当社グループの事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第70期 第2四半期の事業の概況および業績についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の激化に伴う世界経済の不確実性、不穏な中東情勢等により、景気の先行きに不透明感はあるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調がつつきました。

一方、当社グループを取り巻くガス事業分野のエネルギー関連においては、電力や都市ガスの小売り自由化やエネルギー供給源の多様化の環境下において、競争激化が依然として続いております。

このような経済情勢のなか、当社グループは引き続き受注の拡大に努め、売上高は施設機器事業及び運送事業は減収となりましたものの、高圧機器事業及び鉄構機器事業は増収となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は57億31百万円（前年同期比 8百万円の増収）となりました。

増収となりましたものの、利益につきましては売上製品構成の変動や鋼材価格の値上がりによる影響が大きく、営業損失は1億60百万円（同72百万円の赤字拡大）、経常損失は1億27百万円（同51百万円の赤字拡大）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億18百万円（同40百万円の赤字拡大）となりました。

このような状況のなか、引き続き売上の拡大、収益性および生産性の向上、人材の育成、新事業・新製品の開発に取り組み、盤石な経営体質づくりを目指してまいります。

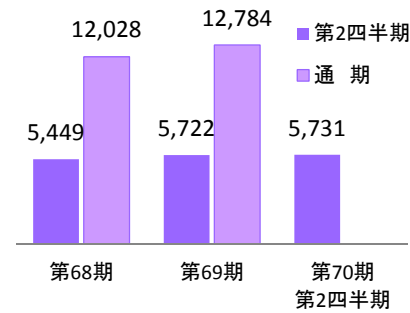
株主のみなさまには、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



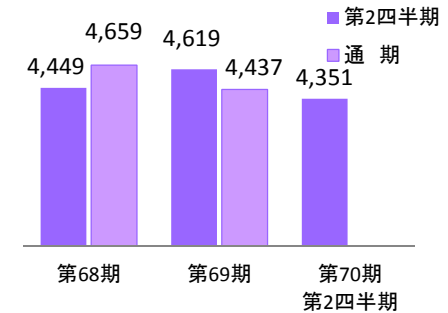
代表取締役社長

のむら まこと  
野村 實也

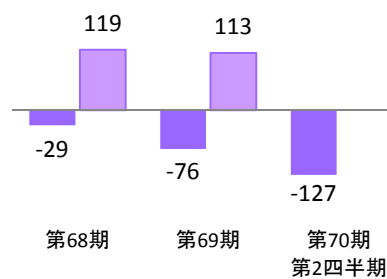
連結売上高 単位：百万円



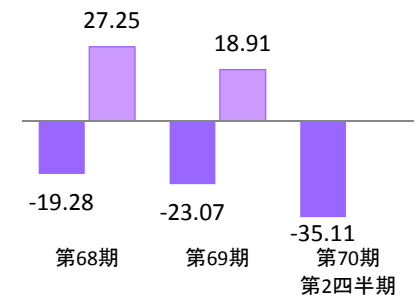
純資産 単位：百万円



経常利益 単位：百万円

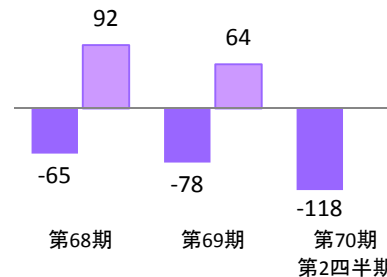


1株当たり当期純利益 単位：円



親会社株主に帰属する四半期純利益

単位：百万円



## 営業の概要

### セグメント別の営業状況

#### 《高圧機器事業》



売上高 **33億38百万円**  
前年同期比 23百万円増

セグメント利益 **24百万円**  
前年同期比 10百万円減

LPガスプラント工事の受注が減少したものの、主力製品であるLPガス容器の販売数量が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

セグメント利益は、コスト削減等に努めましたが、売上製品構成の変動や鋼材価格の値上り等による影響が大きく、前年同期を下回りました。

主要営業品目 高圧ガス容器（LPガス及びその他の高圧ガス）、LPガスバルク貯槽、LPガス貯槽、その他の高圧ガス貯槽、その他の高圧ガス製造・消費プラントおよび関連設備の製造販売、コンポジット容器の販売

#### 《鉄構機器事業》



売上高 **2億65百万円**  
前年同期比 56百万円増

セグメント利益 **33百万円**  
前年同期比 6百万円増

鉄構製品の受注増加により、売上高およびセグメント利益は前年同期を上回りました。

主要営業品目 鉄鋼メーカー向けインナーカバー及びその他各種鉄構製品の製造販売

#### 《施設機器事業》



売上高 **8億68百万円**  
前年同期比 58百万円減

セグメント利益 **44百万円**  
前年同期比 29百万円減

飼料タンクの販売数量の減少により、売上高およびセグメント利益は前年同期を下回りました。

主要営業品目 飼料用タンク及びコンテナ、廃水処理装置、畜産機材、薬品タンク、脱臭装置及びその他各種FRP（強化プラスチック）製品の製造販売

#### 《運送事業》



売上高 **12億59百万円**  
前年同期比 12百万円減

セグメント損失 **17百万円**  
前年同期に比べ 赤字拡大

貨物取扱量が低水準で推移したことにより、売上高は前年同期を下回りました。  
セグメント損失は売上高の減少により、前年同期を下回りました。

主要営業品目 一般区域貨物運送業、引越業、倉庫業

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前期末 2019年3月31日	当第2四半期末 2019年9月30日
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,717	5,032
固定資産	5,353	5,478
有形固定資産	3,890	3,870
無形固定資産	99	91
投資その他の資産	1,362	1,516
<b>資 産 合 計</b>	<b>11,070</b>	<b>10,511</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,117	3,698
固定負債	2,514	2,461
<b>負 債 合 計</b>	<b>6,632</b>	<b>6,160</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	3,702	3,549
資 本 金	1,710	1,710
資 本 剰 余 金	329	329
利 益 剰 余 金	1,744	1,591
自 己 株 式	△ 81	△ 81
その他の包括利益累計額	369	437
非支配株主持分	366	363
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>4,437</b>	<b>4,351</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>11,070</b>	<b>10,511</b>

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
<b>売上高</b>	<b>5,722</b>	<b>5,731</b>
売上原価	4,644	4,667
<b>売上総利益</b>	<b>1,078</b>	<b>1,063</b>
販売費及び一般管理費	1,165	1,224
<b>営業損失（△）</b>	<b>△ 87</b>	<b>△ 160</b>
営業外収益	22	41
営業外費用	11	8
<b>経常損失（△）</b>	<b>△ 76</b>	<b>△ 127</b>
特別利益	2	3
特別損失	1	0
<b>税金等調整前四半期純損失（△）</b>	<b>△ 75</b>	<b>△ 124</b>
法人税、住民税及び事業税	17	9
法人税等調整額	△ 14	△ 16
<b>四半期純損失（△）</b>	<b>△ 78</b>	<b>△ 117</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△ 0	1
<b>親会社株主に帰属する四半期純損失（△）</b>	<b>△ 78</b>	<b>△ 118</b>

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュフロー	651	312
投資活動によるキャッシュフロー	43	△ 251
財務活動によるキャッシュフロー	△ 261	△ 156
現金及び現金同等物の増減額	433	△ 96
現金及び現金同等物の期首残高	386	524
現金及び現金同等物の第2四半期末残高	819	428

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

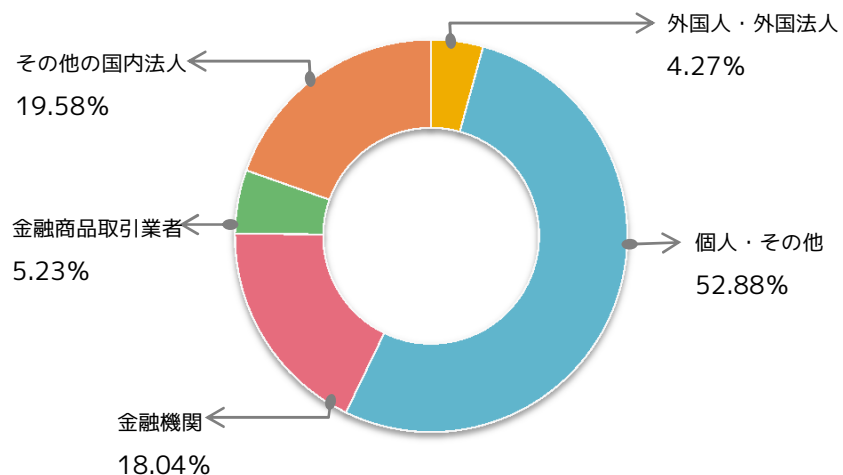
# 会社の概況

## 株式の状況（2019年9月30日現在）

- (1) 株式の総数
- ① 発行可能株式総数 8,000,000 株
- ② 発行済株式の総数 3,420,000 株
- (2) 株主数 3,325 名
- (3) 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
日鉄日新製鋼株式会社	403.6 千株	11.80 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 信託口	116.1	3.39
株式会社広島銀行	110.0	3.21
内藤健一	108.9	3.18
株式会社宮入バルブ製作所	99.0	2.89
チョウハイカ	92.4	2.70
株式会社SBI証券	89.2	2.60
中鋼運輸株式会社	59.0	1.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 信託口5	57.8	1.69
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	50.0	1.46

## (4) 所有者別分布状況



## 会社概要（2019年9月30日現在）

設立	昭和25年10月4日	従業員数	275名
資本金	17億1,000万円	登記上の本店	広島市中区小町2-26

### 《事業所》

本社事務所	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1212
高圧機器工場	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1215
鉄構機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1617
施設機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1615
営業推進部	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
東京支社	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
他支店	仙台、名古屋、大阪、広島、福岡	
他営業所	札幌、富山、高松、鹿児島、帯広(出張所)	

### 《グループ会社》

連結子会社	中鋼運輸株式会社	高圧プラント検査株式会社
非連結子会社	有限会社エヌシーケー	第一興産有限会社
	三慶商事有限会社	豊栄プレス有限会社

## 役員（2019年9月30日現在）

代表取締役社長	野村 實也	常務執行役員	小田 和守
取締役常務執行役員	細川 光一	執行役員	山口 雄司
取締役執行役員	中野 敏	執行役員	山口 諭
取締役	保岡 義昭		
社外取締役	河野 隆		

常勤監査役	中 藪 義 行
社外監査役	永 島 靖 朗
社外監査役	齊 藤 明 広

## トピックス

### 充填量20kgオールプラスチック製LPガス容器の販売開始時期について

2019年6月20日付けで製品化について発表しておりました、軽量、美観そして不錆性などの特徴を持つ充填量20kgオールプラスチック製LPガス容器（プラコンポ20kg）の販売開始予定を、2020年（令和2年）2月に定め作業を進めております。

現在、最終確認テスト、生産ラインの整備・調整など販売開始に向け準備をしております。

#### 容器仕様

型 式	FP-20 (LPガス用20kg型 プラスチックライナー製一般複合容器)
容器の寸法	鋼製容器と同一の外径
充填ガス	LPG (液化石油ガス)
最高充填圧力	1.8MPa
容器質量	10.3kg (計算質量)
容器内容積	47 <sup>+1</sup> <sub>-0</sub> L
試験圧力	TP 2.7MPa
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 軽量で輸送効率が良く、配送作業の労力低減が図れる。</li> <li>● オールプラスチック製で腐食しない。</li> <li>● 本体が半透明で、残ガスが目視確認できる。</li> <li>● カラフルで丈夫なケーシングのデザインにより耐衝撃性が高い。</li> <li>● ケーシングの色の変更が可能。</li> <li>● 本容器は特別認可を受けた容器であるため、容器再検査の期間は5年であることを明記したラベルを貼付している。</li> </ul>



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所(二部)
公 告 の 方 法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/">http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、広島市において発行する中国新聞に公告いたします。)
単 元 株 式 数	100株
証 券 コ ー ド	5974

(注) 2019年11月1日付で東京証券取引所の市場第一部から市場第二部に指定替えとなりました。

#### (ご参考)

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等の各種お手続きについて
  - 株主様の口座がある口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
  - 証券会社等に口座がないため、特別口座に記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。

なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

